

目次

概要

[CTM 2.0.0 の CD に .cshrc ファイルが入っていません。このファイルの入手方法を教えてください。](#)

[Oracle のソフトウェアをインストールしている間、root.sh スクリプトを実行するとき IUG によって「上げる ORACLE 所有者の ulimit を」。読むエラーメッセージを受け取って下さい どうすればよいのですか。](#)

[Prune スクリプトを実行することを試みるとき「product user profile 表が抜けていることを」。示すエラーメッセージを受け取ります どうすればよいのですか。](#)

[いくつかの Cisco ONS 15454 NE のソフトウェアをアップグレードしたら、それらのノードに対して CTC を起動できなくなりました。CTM 2.0 では、この問題をどのように解決しますか。](#)

[いくつかの Cisco ONS 15454 NE のソフトウェアをアップグレードしたら、それらのノードに対して CTC を起動できなくなりました。CTM 2.1 では、この問題をどのように解決しますか。](#)

[特定の NE の「テスト NE 接続」機能を行うことを試みますが「利用できないと」応答します。](#)

[1つ以上の NE のオペレーショナルステートは Network Element Properties > Operational State をチェックするとき状態が "In Service" として示されているのに、「Out Of Service」を \(ディスプレイにされる\) 示します。どうすればよいのですか。](#)

[CTM にログインできません。ちょうど Solaris、Oracle および CTM をインストールしましたが、クライアントを起動させ、ユーザ名を入力するとき、「EID-100 を受け取ります: 重大エラー: EMS サーバに接続できません。設定をチェックし、再試行して下さい」。というエラーメッセージが表示されます。どうすればよいのですか。](#)

[CTM にログインを試みるとき、「EID-130 を受け取ります: ユーザを認証できません。」エラーメッセージをもう一度試して下さい。どうすればよいのですか。](#)

[Cisco ONS 15454 か 15327 NE に CTC を起動させることを試みるとき "EID-750 を受け取ります: <NE name> のための CTC Shelf ビューの」起動のエラー エラーメッセージ。どうすればよいのですか。または Cisco ONS 15454 か 15327 NE に CTC を起動させることを試みるとき「CTC 許可」は失敗した示し、ユーザ名 および パスワードことをのために私をプロンプト表示する Java ウィンドウはポップアップします。どうすればよいのですか。](#)

関連情報

概要

このドキュメントでは、Cisco Transport Manager (CTM) バージョン 2.0.x に関する一般的な質問の一部に回答しています。

Q. CTM 2.0.0 の CD に .cshrc ファイルが入っていません。このファイルの入手方法を教えてください。

A. 一部の CTM バージョン 2.0.0 の CD では、.cshrc ファイルが欠落しています。 [シスコテクニカルサポート](#) に連絡して、このファイルを要求してください。テクニカルサポート エンジニアはあなたにファイルを電子メールで送ることができたりまたは匿名 FTP サーバで使用できるようにできます。

Q. Oracle のソフトウェアをインストールしている間、root.sh スクリプトを実行するとき IUG によって「上げる ORACLE 所有者の ulimit を」。読むエラーメッセージを受け取って下さい どうすればよいのですか。

A. このエラーメッセージを無視して、Oracle と CTM のインストールを続行しても問題ありません。

この問題を訂正するためにこれらのステップを完了して下さい:

1. Web ブラウザから直接、Network Element (NE; ネットワーク要素) に対して Cisco Transport Client (CTC) を起動します。
2. NE にログインします。 Main Shelf ビューで、> ソフトウェア 『Maintenance』 を選択して下さい。
3. 稼動中のソフトウェアのバージョンを書いて下さい。たとえば、リリース 2.2.0 ソフトウェアを実行している Cisco ONS 15454 NE の場合、バージョンは 02.20-001A-00.38 です。
4. CTM へのログインは > **Supported NE 表** 『管理』 を選択し。
5. Cisco ONS 15454 NE の 1 つを強調表示し、Edit > Add の順に選択して下さい。
6. NE バージョンのための領域では、ステップ 3 に書いたソフトウェアバージョンを入力し、そしてウィンドウを閉じるために 『OK』 をクリックして下さい。
7. CTM からログアウトします。 root ユーザで ctms-stop コマンドを発行し、サーバをシャットダウンします。
8. ctms-start コマンドを発行して、サーバを再起動してから、再度 CTM にログインします。

Q. Prune スクリプトを実行することを試みるとき「product_user_profile 表が抜けていることを」。示すエラーメッセージを受け取ります どうすればよいのですか。

A. この問題を訂正するためにこれらのステップを完了して下さい:

1. Oracle ユーザとして CTM サーバへのログインは SQLplus を起動させるために **sqlplus システム/マネージャ**を入力し。
2. Oracle のバージョンに応じて、次のいずれかのコマンドを実行します。 Oracle バージョン 8.0.5 に関しては、**@/oraclesw/product/8.0.5/sqlplus/admin/publd.sql** を入力して下さい。 Oracle バージョン 8.1.6 に関しては、**@/oraclesw/product/8.1.6/sqlplus/admin/publd.sql** を入力して下さい。
3. SQLplus のログアウトに終了を入力して下さい。
4. 次のコマンドを実行して、Oracle インスタンスと Oracle リスナーを再起動します。 **lsnrctl stoplsnrctl startdbshutdbstart**これで、プルーニング スクリプトを実行できるようになりました。

Q. いくつかの Cisco ONS 15454 NE のソフトウェアをアップグレードしたら、それらのノードに対して CTC を起動できなくなりました。CTM 2.0 では、この問題をどのように解決しますか。

A. この問題を訂正するためにこれらのステップを完了して下さい:

1. Web ブラウザから直接、NE に対して CTC を起動します。
2. NE にログインします。 Main Shelf ビューで、> ソフトウェア 『Maintenance』 を選択して下さい。
3. 稼動中のソフトウェアのバージョンを書いて下さい。たとえば、リリース 2.2.0 ソフトウェアを実行している Cisco ONS 15454 NE の場合、バージョンは 02.20-001A-00.38 です。

4. CTM へのログインは > **Supported NE 表** 『管理』 を選択し。
5. Cisco ONS 15454 NE の 1 つを強調表示し、Edit > Add の順に選択して下さい。
6. NE バージョンのための領域では、ステップ 3 に書いたソフトウェア バージョンを入力し、そしてウィンドウを閉じるために『OK』 をクリックして下さい。
7. サーバに最新の cms.jar ファイルを追加します。CTM から直接 CTC が起動されるたびに使用されます。最新の cms.jarfile を受け取るためにこれらのステップを完了して下さい: MS-DOS ウィンドウを開きます。UNIX ワークステーションを使用している場合は、ターミナル ウィンドウを開きます。ftp <node IP アドレスを> プロンプトで入力し、新しい NE の IP アドレスと <node IP アドレスを> 取り替えて下さい。ユーザおよびパスワードのプロンプトで Enter キーを押して、NE の FTP ポートに接続します。enter ファイルをダウンロードするために cms.jar を得ます。ダウンロード プロセスは数分かかる場合があります LAN 接続の帯域幅によって決まる。ダウンロードが完了するとき、FTPセッションを終了するために bye を入力して下さい。> CTM ウィンドウの **CTC アップグレード 表** 『管理』 を選択して下さい。Edit > Add の順に選択しました。**Activate** チェックボックスをチェックし、そしてステップ 7d でダウンロードした cms.jar ファイルを『Browse』 をクリックし、選択して下さい。PC またはワークステーション内で検索を実行します。
8. CTM からログアウトします。root ユーザで ctms-stop コマンドを発行し、サーバをシャットダウンします。
9. ctms-start コマンドを発行して、サーバを再起動してから、再度 CTM にログインします。

Q. いくつかの Cisco ONS 15454 NE のソフトウェアをアップグレードしたら、それらのノードに対して CTC を起動できなくなりました。CTM 2.1 では、この問題をどのように解決しますか。

A. この問題を訂正するためにこれらのステップを完了して下さい:

1. Web ブラウザから直接、NE に対して CTC を起動します。
2. NE にログインします。Main Shelf ビューで、> **ソフトウェア** 『Maintenance』 を選択して下さい。
3. 稼働中のソフトウェアのバージョンを書いて下さい。たとえば、リリース 2.2.0 ソフトウェアを実行している Cisco ONS 15454 NE の場合、バージョンは 02.20-001A-00.38 です。
4. CTM へのログインは > **Supported NE 表** 『管理』 を選択し。
5. Cisco ONS 15454 NE の 1 つを強調表示し、Edit > Add の順に選択して下さい。
6. NE バージョンのための領域では、ステップ 3 に書いたソフトウェア バージョンを入力し、そしてウィンドウを閉じるために『OK』 をクリックして下さい。
7. サーバに最新の Cisco ONS 15xxx ソフトウェア パッケージを追加します。このバイナリ ファイルは、CTM から直接 CTC が起動されるたびに使用されます。15xxx ソフトウェア CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入し、最新のパッケージ ファイルを受け取るためにこれらのステップを完了して下さい: CTM ウィンドウで、> **CTC アップグレード 表** 『管理』 を選択して下さい。Edit > Add の順に選択して下さい。**Activate** チェックボックスをチェックし、そして Cisco15xxx フォルダのパッケージ ファイルを『Browse』 をクリックし、選択して下さい。
8. CTM からログアウトします。root ユーザで ctms-stop コマンドを発行し、サーバをシャットダウンします。
9. ctms-start コマンドを発行して、サーバを再起動してから、再度 CTM にログインします。

Q. 特定の NE の「テスト NE 接続」機能を行うことを試みますが「利用できないと

」 応答します。

A. このテストは、Simple Network Management Protocol (SNMP; 簡易ネットワーク管理プロトコル) で実行されます。このテストを成功させるには、CTM サーバをポイントする SNMP トラップを NE でプロビジョニングする必要があります。SNMP トラップの詳細については、『[Cisco ONS 15454 のユーザドキュメント](#)』または『[Cisco 15327 のユーザドキュメント](#)』を参照してください。

Q. 1つ以上の NE のオペレーショナル ステートは Network Element Properties > Operational State をチェックするとき状態が " In Service "として示されているのに、「Out Of Service」を (デイセーブルにされる) 示します。どうすればよいのですか。

A. この問題を訂正するためにこれらのステップを完了して下さい:

1. CTM サーバから NE の IP アドレスに PING できるかどうかを確認します。
2. Supported NE テーブルに NE のソフトウェア バージョンが含まれているかどうかを確認します。 > CTM と通信できるすべてのサポートされた NE ソフトウェア バージョンを見る **Supported NE 表** 『管理』 を選択して下さい。
3. Web ブラウザから直接、NE に対して CTC を起動します。
4. NE にログインします。Main Shelf ビューで、> ソフトウェア 『Maintenance』 を選択して下さい。
5. 稼働中のソフトウェアのバージョンを書いて下さい。たとえば、リリース 2.2.0 ソフトウェアを実行している Cisco ONS 15454 NE の場合、バージョンは 02.20-001A-00.38 です。
6. CTM へのログインは > **Supported NE 表** 『管理』 を選択し。
7. Cisco ONS 15454 NE の 1 つを強調表示し、Edit > Add の順に選択して下さい。
8. NE バージョンのための領域では、ステップ 5 に書いたソフトウェア バージョンを入力し、そしてウィンドウを閉じるために『OK』 をクリックして下さい。
9. CTM からログアウトします。 root ユーザで ctms-stop コマンドを発行し、サーバをシャットダウンします。
10. ctms-start コマンドを発行して、サーバを再起動してから、再度 CTM にログインします。

Q. CTM にログインできません。ちょうど Solaris、Oracle および CTM をインストールしましたが、クライアントを起動させ、ユーザ名を入力するとき、「EID-100を受け取ります: 重大エラー: EMS サーバに接続できません。設定をチェックし、再試行して下さい」。というエラー メッセージが表示されます。どうすればよいのですか。

A. このエラー メッセージは、さまざまな原因により発生します。次の提案を参考にして、問題を解決してください。

- CTM クライアントから CTM サーバの IP アドレスに PING できるかどうかを確認します。
- すべてのサーバ プロセスが実行されているかどうかを確認します (Oracle、tnslister、および CTMServer) 。
- サーバをデバッグ モードで起動します。 root ユーザで、CTM サーバのターミナル コンソール ウィンドウから次のコマンドを発行します。
`/opt/CiscoTransportManagerServer/bin/CTMServer - d` このコマンドによりターミナル コンソール ウィンドウに情報がダンプされ、問題の原因が示されます。

- さらに支援が必要な場合は、[シスコテクニカルサポート](#)に連絡して支援を求めてください。

Q. CTM にログインを試みるとき、"EID-130 を受け取ります: ユーザを認証できません。" エラーメッセージをもう一度試して下さい。 どうすればよいのですか。

A. 入力したユーザ名とパスワードが間違っています。 ユーザ名とパスワードが変更されていないかどうかを確認してください。 それでも CTM へのログインで問題が発生する場合は、CTM 管理者または[シスコテクニカルサポート](#)に連絡して支援を求めてください。

Q. Cisco ONS 15454 か 15327 NE に CTC を起動させることを試みるとき "EID-750 を受け取ります: <NE name> のための CTC Shelf ビューの" 起動のエラー エラーメッセージ。 どうすればよいのですか。 または Cisco ONS 15454 か 15327 NE に CTC を起動させることを試みるとき「CTC 許可」は失敗した示し、ユーザ名およびパスワードをののために私をプロンプト表示する Java ウィンドウはポップアップします。 どうすればよいのですか。

A. これら 2 つのエラーメッセージには共通の解決策があります。 サーバから NE の IP アドレスに PING できるかどうかを確認します。 CTC の経過表示のウィンドウとログイン ダイアログボックスが表示される場合は、CTC のユーザ名またはパスワード (またはその両方) が間違っています。 Modify CTM User Properties ウィザードで CTC のユーザ名とパスワードを NE で設定されているものと同じものに変更し、問題を解決してください。

ユーザ名およびパスワード情報をアップデートするためにこれらのステップを完了して下さい:

1. > **CTM ユーザ** 『管理』 を選択して下さい。
2. CTM ユーザー テーブルでは、ユーザをハイライト表示し、> **Modify ユーザ**を『Edit』を選択して下さい。
3. Next をクリックし、ユーザ名またはパスワード (またはその両方) を、アクセス先 NE でプロビジョニングされているものとまったく同じものに変更します。
4. CTM のログアウトは、それから記録します。 新しい設定は実施されます。

関連情報

- [Cisco Transport Manager](#)
- [光ネットワーク](#)
- [光テクノロジー](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)